

CPD5単位申請中

古建築探訪・入門講座

奈良後期（天平）時代の建築を中心に
 新薬師寺・元興寺・興福寺・東大寺

■日時：2017年1月29日(日)

・見学会/10:00~16:45

(午前集合 10:00 新薬師寺・南門前 / 午後集合 13:30 興福寺・三重塔前)

・新年宴会/17:15~19:45

■講師：妻木靖延(つまきやすのぶ) 1935年生まれ。1957年大阪工業大学第一工学部建築学科卒業後、坂倉準三建築研究所を経て、1967年妻木建築設計事務所を開設。大阪工業大学高校・摂南大学・武庫川女子大学等の非常勤講師、大阪ガス・松下電工等のアドバイザーを務める。坂倉事務所以来、故西澤文隆氏の無二の片腕として、退職後も20数年にわたり古建築と庭園の実測を行い、数多くの復元図を手掛ける。古建築に対する、建築実務と建築史家の中間的な立場からの解説に、一聴の価値あり。

また、関西アトリエ事務所の黎明期を知る、いわば歴史的証言者の一人でもある。聴いてためになり、且つ面白い、その語り口のファンは多い。著書「新訂・日本建築」(学芸出版2009)「図解・ここが見どころ!古建築」(学芸出版2016)他。

■趣旨：其の壺/法隆寺・飛鳥の建築に引き続き、奈良後期時代の建築を中心に、新薬師寺・元興寺・興福寺・東大寺を、見所だけに絞って巡りたいと思います。それぞれに築造年代は、天平・鎌倉・室町と隔たりはあっても、平安京の建物とはどこか違う奈良らしさを感じられます。年に一度の古建築探訪では、誠に心許ないかぎりではありますが、継続の力を信じたいと思います。

是非ともご参集いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

新薬師寺：本堂(国宝・奈良)、地蔵堂(重文・鎌倉前期)、鐘楼(重文・鎌倉前期)東門(重文・鎌倉前期)、南門(重文・鎌倉後期)

元興寺：極楽坊本堂(国宝・鎌倉前期)、極楽坊禅室(国宝・鎌倉前期)、極楽坊東門(重文・鎌倉後期)、極楽坊五重小塔(国宝・奈良)

興福寺：三重塔(国宝・鎌倉前期)、北円堂(国宝・鎌倉前期)、五重塔(国宝・室町中期)、東金堂(国宝・室町中期)、南円堂(重文・江戸中期)

東大寺：南大門(国宝・鎌倉前期)、鐘楼(国宝・鎌倉前期)、三月堂(国宝・奈良+鎌倉)、二月堂(国宝・江戸中期)、転害門(国宝・奈良)

■宴会：やまと庵本店・はなれ

(奈良市三条町495バナナビル・JR奈良徒歩3分、近鉄奈良徒歩15分)
 予算¥5000(飲み放題付き)

■定員：見学会・新年宴会とも35名程度

■会費：部会員(スタッフ含む)無料/一般1,000円/学生500円

※拝観料・交通費等は各自ご負担下さい。宴会費は別途必要です。

■申込：下記のご希望をご記入の上、Email又はFaxにてご返信下さい。

●見学会 参加 不参加

●新年会 参加 不参加

●氏名(※複数の場合、全員の氏名)

(部会員 所員 一般 学生)

●所属

●連絡先

■返信：Email:kokenchiku@fukuda-architects.com Fax:06-6155-6757

■当日連絡先：茶之木宏次(090-6241-1351)/福田哲也(090-7119-4747)